

【教員研修モデルカリキュラム開発プログラム報告書(山口大学)資料編】

I 市町教育委員会、県内各学校、対象世代教員配布資料

1. プログラム広報周知用紹介（事業概要）

「ちゃぶ台」を囲む若年教員の「夢」をミドルリーダーとしての「志」につなぐ協働型教員研修モデル（ちゃぶ台次世代コーホート advanced course）について

1 研修事業の名称

「ちゃぶ台」を囲む若年教員の「夢」をミドルリーダーとしての「志」につなぐ協働型教員研修「ちゃぶ台次世代コーホート アドバンストコース（advanced course）」

※コーホートとは、「教職で繋がる同年代の奮闘する仲間たち」の意味で使っている。

2 研修事業の目的

若年教員が、相互研修組織「ちゃぶ台次世代コーホート advanced course」を設立し、大学教員、学校・教育関係者や教育委員会指導者等との協働のもとで、学校課題の解決に向けた教育実践と省察、共有、ピアサポート、学校等現場と連携した研修等を行うことにより、ミドルリーダーとしての資質能力の獲得、教職実践課題の解決力、省察力の醸成を図る。

3 研修推進体制

実施主体は山口大学教育学部であるが、山口大学教育学部、山口県教育委員会、山口市教育委員会で構成する「教育連携推進協議会」のもとに設置する「運営委員会」が中心となり、三者連携事業として推進する。

4 研修対象者、校種、人数等

(1) 研修対象者と校種

小学校・中学校・高等学校に勤務する教員

教職経験（正規教員経験）3年目～10年目までの教員

※本年度は試行年度であること、また、事業趣旨、研修会場、本年度の研修支援体制等の関係からこのとおりであるが、申込状況等により変更の可能性はある。

(2) 募集人数 10～15人

5 研修計画

(1) 研修日程

第1回 平成26年 7月19日（土）	第2回 平成26年 8月30日（土）
第3回 平成26年10月 4日（土）	第4回 平成26年12月27日（土）
第5回 平成27年 1月17日（土）	第6回 平成27年 2月15日（日）
第7回 平成27年 3月21日（土）	

※第1・2回は13:30～17:30、第3～7回は9:30～17:30の予定である。

※その他、随時、任意参加の協働型教職研修行事や教育委員会等主催教員研修行事への参加案内を行う。

※第3～7回は、13:30～17:30に実施される「ちゃぶ台次世代コーホート」への「乗り入れ（合同）研修」を実施する。

(2) 研修会場

山口大学教育学部内「ちゃぶ台ルーム」とするが、他会場開催の場合もある。

(3) 研修内容

① 課題研修 A・B

・日々の教育実践と省察、課題分析や実践事例研究等を元にした自主的・自発的・連帯的な研修をととして、現場課題の解明に向けた研修を行う。（課題研修 A：要求課題）

・ミドルリーダーとして身につけるべき研修課題について、外部講師の招聘等による課題研修を行う。(課題研修B：必要課題)

②実地指導研修

- ・指導助言力や表現力等の向上に資するとともに、自らの教育実践や研修成果を開示・提供しながら「教えることにより学ぶ」研修を行う。
- ・学校現場と連携した実地研修や大学教員等との協働による課題研究や協働実践等を行う中で、課題解決に向けた実践的指導力やリーダー性の向上につながる研修を行う。

③ピア・サポート

- ・受講者同士が、各個の体験等に基づき、教育実践上の悩みや不安、体験事例等について開示し、課題や問題点の共感的理解、課題解決に向けた協議等を行い、「同じ世代の教職仲間（コーホート）」としての連帯的な研修を行う。

(4)課題研修Aにおける現地研修について

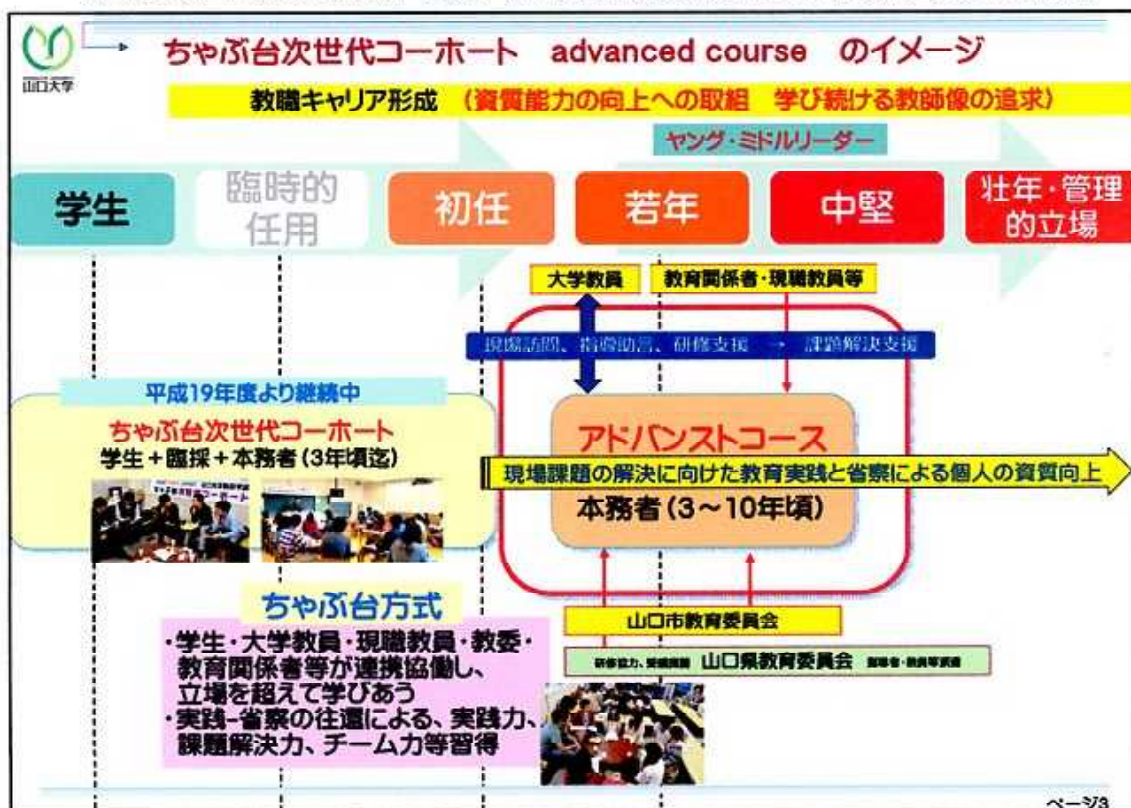
- ・本研修プログラムでは、受講者が学校課題の解明や解決に向けて取り組む日々の教育実践と省察を基本とすることから、大学教員や運営スタッフが学校を訪問し、参観、指導助言や研修支援等を行うことがある。

(6)既存事業：若手教員と教職を目指す学生による協働型教職研修事業「ちゃぶ台次世代コーホート」について

本学部は、平成17年度以降、「ちゃぶ台」方式による協働型教職研修計画（ちゃぶ台プログラム）として、教職志望学生・大学教員・現職教員・教育行政担当者・教育関係者等との協働による教員養成・教員研修事業に取り組んできた。

特に、平成19年度からは山口県教育委員会、山口市教育委員会と連携し、若年教員と教職志望学生がちゃぶ台方式でつくる協働型教職研修事業「ちゃぶ台次世代コーホート」に取り組み、教職志望学生と現職教員をつなぐ教員養成・教員研修事業を展開している。

本事業は、「ちゃぶ台方式」を活かし、従来事業の発展型として実施するものである。



2. プログラム広報周知用紹介文書・登録様式

【山口大学教育学部からのお知らせ】

「ちゃぶ台」を囲む若年教員の「夢」を ミドルリーダーとしての「志」につなぐ 協働型教員研修モデル「ちゃぶ台次世代コーホート advanced course」について



丸い「ちゃぶ台」には上座も下座ありません。あるのは、顔をあわせ、お互いを感じながら語りあえる手頃な距離、飲食もできれば激論もできる90cmの「ちゃぶ台」そして...人の「わ」「話」「輪」「和」。

そんな「ちゃぶ台」を、皆さんのような若い世代の教員だけでなく、様々な人たちが囲みます。大学教員、学校教職員、専門家、教育委員会指導者や多彩な教育関係者などが、日頃の学校現場での実践と省察、学校課題の解明や解決に向けた提案等について、「ちゃぶ台」を囲み深めていきます。相互に研鑽し、同僚的、連帯的な空気の中で、立場を越えた「協働」と「共育」を味わいます。



本年度から、教職経験（本採用教員）3年目以降の教員を対象としたミドルリーダー養成研修「ちゃぶ台次世代コーホート Advanced course」を実施します。

7月末から翌年3月までを1サイクルとして行いますが、研修の中心には、皆さんの日頃の学校での教育実践と省察（大学教員が学校を訪問しての研修も含まれます）による課題解決力や省察力の向上があります。そして、6回の研修会を山口大学教育学部「ちゃぶ台ルーム」を主会場にして、講義演習、課題研究、実践事例発表や交流行事などを行います。6回のうち3回は、教職志望学生と若手教員たちの合同研修「ちゃぶ台次世代コーホート」に乗り入れ協働型研修を行う予定です。

研修会は、現場教員による研修行事なので週休日開催となりますが、様々な教育諸課題の解明や解決に向けた学びの場として、同年代同士の高めあいやネットワークづくりの場として積極的にご参加ください。時代が求める「学び続ける教員」をめざして、一緒に頑張りましょう。

研修会の内容等

①課題研修A・B

- ・日々の教育実践と省察、課題分析や実践事例研究等を行い、現場課題の解明に向けた研修を行います。（課題研修A：要求課題）
- ・ミドルリーダーとして身につけるべき研修課題について、外部講師の招聘等による課題研修を行います。（課題研修B：必要課題）



②実地指導研修

- ・指導助言力や表現力等の向上も意識して、自らの教育実践や研修成果を開示・提供しながら「教えることにより学ぶ」研修を行います。
- ・学校現場と連携した実地研修や大学教員等との協働による課題研究や協働実践等を行う中で、課題解決に向けた実践的指導力やリーダー性向上につながる研修を行います。



③ピア・サポート

- ・受講者同士が、日頃の体験等に基づき、悩みや不安、体験等を開示し、課題や問題点の共感的理解、課題解決に向けた協議等を行い、「同じ世代の教職仲間」としての連帯的な研修を行います。

プログラム名にある「コーホート」とは「同じ志でつながる同年代の仲間たち」という意味です。「コーホート仲間」になりませんか。お待ちしております。

まずは、事務局に参加申込をしてください。受講が決定した方には、事務局より、メール・郵送にて行事案内や次回の研修テーマ（課題）等をお届けします。

応募者多数の場合は、経験年数や校種等により貴意にそえない場合がありますので申し添えます。

申込等は以下のとおりです。

(1) 登録いただく内容
「ちゃぶ台次世代コーホート Advanced course 登録用紙」(以下の様式)によります。

(2) 登録期間
第1次登録期間の締切は、平成26年7月11日(金)とします。

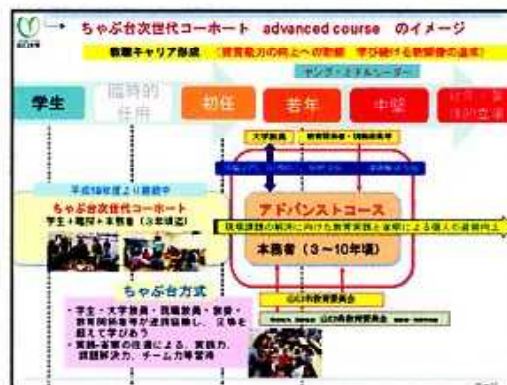
(3) 登録方法

① 郵送の場合

- ・「登録用紙」(以下の様式)に御記入の上、次の宛先まで郵送ください。
〒753-8513 山口市吉田1677-1 山口大学教育学部(霜川正幸研究室)
「ちゃぶ台次世代コーホート Advanced course 事務局」あて

② メールの場合

- ・登録用紙に指定された内容を送信してください。(添付ファイル可)
送信先 m-shimo@yamaguchi-u.ac.jp
 - ・件名には、「アドバンストコース研修申込み」と御記入ください。
 - ・登録後は、上記アドレスよりメール対応をいたします。インターネットからの受信にかかるドメイン指定等をお願いいたします。
- ※事務局より、「研修テーマ(課題)」等を添付ファイルで送信することがあります。添付ファイルが受け取れるPC等のアドレス登録に御協力ください。



様式1

「ちゃぶ台次世代コーホート Advanced course 登録用紙」

- 1 氏名
- 2 住所(〒)
- 3 電話番号(連絡のつきやすいもの)
- 4 E-mailアドレス(ていねいにはっきりとご記入ください)
- 5 所属情報等
 - ① 学校名
 - ② 職名
 - ③ 教職経験年数(本採用教員〇年目、臨時的任用教員経験〇年)
- 6 その他、連絡事項等がございましたらお書きください。

Ⅱ 第1回研修会資料

1. 開催要項サンプル（第2回以降は第1回に準じて作成）

平成26年度 ちゃぶ台次世代コーホート Advanced Course（第1回研修会）開催要項

1 趣 旨

若年教員が、学校課題の解決に向けた教育実践と省察、課題研修やピアサポート等を行うことにより、ミドルリーダーとしての資質能力の獲得や教職実践課題の解決力、省察力の醸成を図る。

特に、協働型教職研修の第1次行事であることをふまえ、今後の研修や実践等に対する意欲、態度や参画意識等の向上を図る。

2 主 催

山口大学教育学部（ちゃぶ台次世代コーホート Advanced Course 事務局）

3 共 催

山口県教育委員会 山口市教育委員会

4 開催日時

平成26年7月19日（土） 13:30～17:30

5 開催場所

山口大学教育学部 「ちゃぶ台ルーム」、「22・23・24番教室」
山口市吉田1677-1 教育学部B棟（中央縦列棟）1・2階

6 参加者

教職経験（正規教員経験）3～10年目教員、大学教員等

7 研修内容等

(1) 開講行事

(2) 基調講演

演 題 「現在の学校における中堅教員、ミドルリーダーの役割」

講 師 千葉大学教育学部 教授 土田 雄一 さん

（前千葉県市川市立白金小学校 校長、元千葉県市原市教育センター 所長）

(3) グループ演習

演 習 「私の教職史 ～教職キャリア形成と目指すミドルリーダー像～」

指導者 千葉大学教育学部 教授 土田 雄一 さん

山口大学教育学部（「ちゃぶ台次世代コーホート Advanced Course」） 教員（運営スタッフ）

(4) 研究協議

テーマ 「研究を進めるにあたって ～研修内容や方法、研修会の持ち方等～」

指導者 山口大学教育学部（「ちゃぶ台次世代コーホート Advanced Course」） 教員（運営スタッフ）

(5) 研修のまとめ

8 その他

- (1) 本研修事業は、独立行政法人教員研修センター「平成26年度教員研修モデルカリキュラム開発プログラム」受託経費により運営される。

2. 研修会当日要項サンプル（第2回以降は第1回に準じて作成）

平成26年度 ちやぶ台次世代コーホート Advanced Course（第1回）開催要項

趣 旨
 若年教員が、学校課題の解決に向けた教育実践と省察、課題研修やビデオサポート等を行うことにより、ミドルリーダーとしての資質能力の獲得や教職実践課題の解決力、省察力の醸成を図る。
 特に、協働型教職研修の第1次行事であることをふまえ、今後の研修や実践等に対する意欲、態度や参画意識等の向上を図る。

主 催 山口大学教育学部（ちやぶ台次世代コーホート Advanced Course 事務局）

共 催 山口県教育委員会 山口市教育委員会

開催日時 平成26年7月19日（土） 13:30～17:30

開催場所 山口大学教育学部 「ちやぶ台ホールA」、「22・23・24番教室」
 山口市吉田1677-1 教育学部B棟（中央縦列棟）1・2階

参加者 教職経験（正規教員経験）3～10年目教員、大学教員等

7 研修内容等
 (1) 開講行事
 (2) 基調講演
 演 題 現在の学校における中堅教員、ミドルリーダーの役割
 演 講 師 千葉大学教育学部 教授 土 田 雄 一 さん
 （前千葉県市川市立白金小学校 校長、元千葉県市原市教育センター 所長）

(3) グループ演習
 演 習 「私の教職史 ～教職キャリア形成と目指すミドルリーダー像～」
 指導者 千葉大学教育学部 教授 土 田 雄 一 さん
 山口大学教育学部（15時台）講師（Advanced Course） 教員（運営スタッフ）

(4) 研究協議
 テーマ 「研究を進めるにあたって ～研修内容や方法、研修会の持ち方等～」
 指導者 山口大学教育学部（15時台）講師（Advanced Course） 教員（運営スタッフ）

1 会場案内、使用上のお願ひ

- ・トイレはA棟1階右側にあります。運休日で校舎が施設され、トイレはA棟1階右側にあります。運休日で校舎が施設されている場合は、休憩時間にはスタッフが解錠します。並歩一自動販売機は学部棟裏「11番教室」前、南側1学生食堂ボート/周辺」と共通教育棟周辺にあります。空き缶、ゴミ等の処理も確実にお願ひします。場所等が分からない場合は、遠慮なくスタッフに山口大学卒業生等にお尋ねください。
- ・ちやぶ台ホールAは禁煙です。喫煙は、H棟にある喫煙場所をご利用ください。
- ・ドリンク等はセルフでお願ひします。マイコピー作成にご協力ください。


2 研修は「3つのC」の気構えで

- ・研修中は勿論のこと、休憩中、研修時間前後の時間帯等の交流、情報・意見交換等は積極的にまいります。皆さん自身の意欲的、積極的な姿勢や態度が一番です。


「3つのC」 今が「Chance」 ここで「Challenge」 自分を「Change」 期待しています。

ちやぶ台次世代コーホート2014

Advanced Course



第1回研修会



山口大学教育学部

山口県教育委員会・山口市教育委員会連携事業

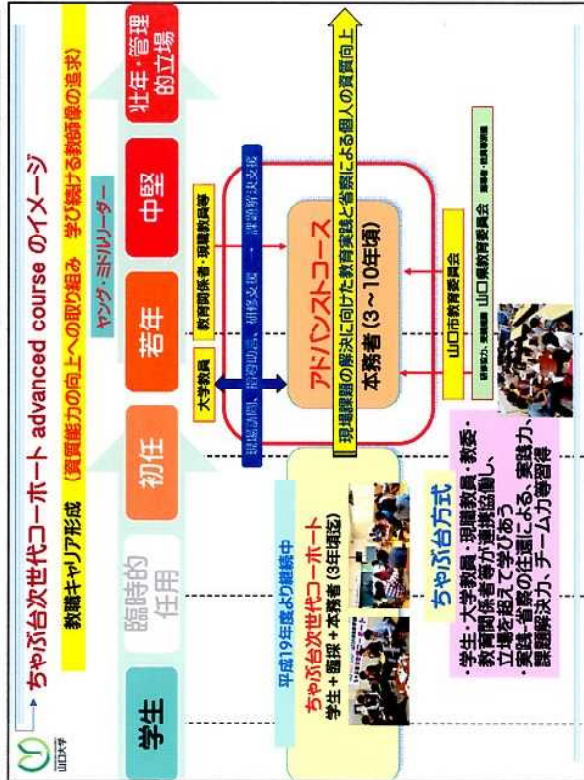
開会行事

・あいさつ

山口大学教育学部 学部長 岡村 康夫

・ 諸連絡

事業説明 ちやぶ台次世代コース Advanced Course について



指導講話 「現在の学校における中堅教員、ミドルリーダーの役割」

指導者 千葉大学教育学部 教授 土田 雄一

演習 「私の教職史 ～教職キャリア形成と目指すミドルリーダー像～」

ワーグ「私の教職史」プレゼンにおける他の研修生の情報メモ

氏名・学校名等	
氏名・学校名等	
氏名・学校名等	
氏名・学校名等	
氏名・学校名等	
氏名・学校名等	
氏名・学校名等	
氏名・学校名等	
氏名・学校名等	
氏名・学校名等	

コメント・閉会行事



Ⅲ 研修会資料、ワークシート

1-1. 第1回研修会「私の教職史」課題提示文書

「ちゃぶ台次世代コーホート Advanced Course」第1回宿題 14.7.19

「私の教職史 ～教職キャリア形成と目指すミドルリーダー像～」の発表を予定しています。

- 堅苦しい書き方をしていますが、あくまで「ちゃぶ台」は... 「コーホート」は...
そして、この「アドバンスコース」も... 「同年代の教職仲間の集まり」です。
周囲の目や評価を気にする必要はありません。自分をありのままに開示するこ
こそ大切です。遠慮は要りません(^) 分別ある「仲間たち」です。その前提を保持しましょう。



~~~~ 今回の宿題 ~~~~~

今回は、研修行事の第1回目で、お互いの顔合わせ、相互理解が一つの研
修内容となります。今回は、まだまだ参加者は少ないですが、今後増えていく
と思いますし、私(霜川)や他のスタッフも、皆さんと同じく「学びあう立場」で参
加させて貰いたいと思っています。よろしくお願いします。



そこで、今回は、自己紹介も兼ねながら、お互いに、今までの教職の歩み(教職の歴史)を開示
しながら、その時々意識や意欲、頑張ったこと、苦しんだこと、自分が考える成果や課題、反省
点等を、「プレゼン」の形で出し合いませんか。

方法はお任せします。Talk..Talk...Talk..でも良いし、A4サイズのシートをOHCで投影しながら話
すでも良いし、PCをつないでプレゼン形式でも良いし、それぞれのスタイルに任せます。

時間は、一人10分程度と思って下さい。いくらでも話せるでしょうが(^) 印刷物を配布する形に
なれば、15部(スタッフ分も入れて)用意して下さい。または、事前に事務局(霜川)にファイル添付
で送ってくれれば印刷しておきます。遠慮は無用です。 m-shimo@yamaguchi-u.ac.jp です。

例えば、霜川のイメージで言えば.....プレゼンする内容としては.....

- 1年目 (勤務校) 学年、教科、校務分掌や部活動
・意識したこと、思っていたこと.....、学校の中で、学校の外で、
・自分なりに頑張ったこと、努力したこととその成果や結果、良かったこと
・苦しんだこと、悩んだこととその克服の仕方、結果的にどうなったか
・教員の資質能力としては...と見れば、どの辺りはあったろうか、どの辺りが弱かったのか
・教員としてやっていく際に、こういう力が必要だと感じた部分 等
- ・以下2、3、4年目と続けたらして...最後に「5年後の自分イメージ」なんかを(^)



およそ、これらの内容について、何を使っても良いし、どういう見せ方をしても良いし、いつも真面目も「コ
ーホート(Advanced Course)」らしくないし.....(^) おもしろ可笑しく展開しても良いし.....という感じです。

この時期、学校が一番忙しいと言うことはわかっていますし、恐縮ですが、ぜひ準備をお願いします。

今回は、千葉から土田先生をお呼びしています。国レベルでいろんなお仕事をされている「売れっ子」
ですが、きっと、これからの皆さんのキャリア形成にご示唆を頂けると思います。また、後段は、学校マネ
ジメントの基礎的な部分にもふれながら、今後の研修のスタートをきりたいと思います。

以上、最初から「宿題」ですが、お会いできるのを楽しみにしています。質問、要望等は遠慮なく言って
下さい。一緒に頑張ろうと思っていますから。

山口市吉田1677-1 山口大学教育学部 ちゃぶ台次世代コーホート Advanced Course 事務局

2-1. 第2回研修会「学校課題のあぶり出し」課題シート

ワーク「学校課題のあぶり出し」：自分自身が感じるままの「本校の現在」

① 氏名	
② 勤務校	
③ 学校規模等	児童生徒数、学級数、取り巻く環境等
④ 本年度担当	担当学年、校務分掌等
⑤ 学校の特色	私自身が、私の学校で自慢できると思うこと、ものや特色等
⑥ 学校の課題	私自身が、私の学校で解決したい、すべきと思うこと、もの、悩み等
⑦ 研修テーマ等	私自身が、現時点で考えている研修テーマ、対象等

・記入できる範囲で記入し、8月25日(月)までに、ファイル提出(メール添付)してください。
 ・様式ファイル(エクセルファイル)は、登録アドレス宛に、メール(ファイル添付)にて配布します。

3-1. 第3回研修会「個人研究テーマの設定と実践の見通し方向」課題シート

ワーク「個人研究テーマの設定と実践の見通し・方向(案)」

① 氏名	
② 勤務校	
③ 学校規模等	
④ 学校の現状	学校のよさ、強みと課題
⑤ 研修テーマ	研修をとおして解決を目指したい課題、テーマ
⑥ 実践の現状	その課題、テーマに対するこれまでの取組
⑦ 見通し、方向	これから進めたい研修の方向や見通し

- ・記入できる範囲で記入し、9月26日(金)までに、ファイル提出(メール添付)してください。
- ・様式ファイル(エクセルファイル)は、登録アドレス宛に、メール(ファイル添付)にて配布します。

IV 研修記録シート

1. 自己評価シート（第2回以降は第1回に準じて作成）

ちゃぶ台次世代コーホート Advanced Course (第1回) 評価シート 2014/7/19

本日はご出席ありがとうございました。書ける範囲で結構です。自由に書いてください。

1 基調講演「現在の学校における中堅教員、ミドルリーダーの役割」での学び、感想、意見や質問等があれば書いてください。

2 演習「私の教職史～教職キャリア形成と目指すミドルリーダー像～」での学び、感想、意見や質問等があれば書いてください。

3 他の受講生との関わりや共に研修する中での学び、感想、意見等があれば書いてください。

4 学外指導者や大学スタッフからの学び、感想、意見や、研修プログラムの企画、運営等に関する意見、感想や提案等があれば書いてください。

5 あなたの学びの満足度について「5段階」で記入してください。今回の研修内容が全ての項目に関わるとは限りません。「学んでいない」と感じる項目は「0」を入れてください。

5: 強く(しっかり)学んだ 4: かなり学んだ 3: どちらとも言えない
2: やや不十分であった 1: 不十分であった 0: 学んでいない

土田講演	プレゼン・演習	プログラム説明	その他(自由記述)

【差し支えなければお名前をお聞かせください】 ()

